平成29年度北柏地域包括支援センター事業評価結果の概要

◎: 水準以上の成果　○: ほぼ水準どおりの成果　△: やや水準を満たさない　▲: 水準を満たさず改善を要する

大項目	運営体制										総合相談支援業務				権利擁護業務					包括的・継続的ケアマネジメント支援業務				認知症総合支援事業					介護予防ケアマネジメント業務及び指定介護予防支援業務			一般介護予防事業			
小項目	①事業計画	②職員配置	③3職種の連携・チームアプローチ	④職員の資質向上	⑤個人情報保護	⑥苦情対応	⑦24時間体制の確保	⑧公正・中立性の確保	⑨報告・届出書等	⑩建物設備等	①センターの周知	②ネットワークの構築	③地域の実態把握	④相談対応	①成年後見制度の活用と普及啓発	②高齢者虐待への対応	③多問題事例への対応	④消費者被害の早期発見と防止	⑤サービスや仕組みの活用	①関係機関との連携体制の構築	②介護支援専門員に対する支援	③地域の課題解決への取り組み	④多職種協働によるネットワークの構築	①普及啓発の促進	②認知症サポーター キャラバン事業の推進	③認知症の人の家族への支援	④早期診断・早期治療への支援	⑤見守り体制の構築	①適切な介護予防ケアマネジメントの実施	②公正・中立性の確保	③適切な業務の実施	①介護予防事業対象者の把握・支援	②介護予防・フレイル予防の普及啓発	③介護予防教室の実施	④地域の介護予防活動の育成支援
自己評価	○	◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
行政評価	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○

【講評】

＜運営体制＞

・職員配置について，年間を通じて欠員なく業務を遂行したほか，包括分割を想定し，計画的な人員配置を行った。

＜権利擁護業務＞

・警察や市関係部署等の公的機関と積極的に連携し開催した講座は，開催数・参加者数ともに評価できる。

＜包括的・継続的ケアマネジメント支援業務＞

・ケアマネジャーとのネットワークを活用し，把握したニーズに基づき企画テーマを決定した。また，企画に対する調整も早期より計画的に取り組んだ。

＜認知症総合支援事業＞

・認知症カフェを毎月，定期的に開催し，介護者の支援を行った。地域のボランティアを巻き込んで開催しており，参加者の意見やニーズを取り込んで運営されている。

【支援方針】

・法人を含め，安定して業務を遂行できる経験を有していることから，新たな取組み等にチャレンジしてもらうような働きかけを行う。